

高機構人発第84号
令和元年8月28日

各国立大学法人学長
各国立高等専門学校長 殿
各大学共同利用機関法人機構長

大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構長
山内 正 則
(公印省略)

令和元年度高エネルギー加速器研究機構技術職員シンポジウムの
開催について（通知）

研究力向上に向けた改革が始まっています。それは大学改革と一体的に科学技術イノベーションシステムの改革を加速・深化させる我が国の施策です。世界をリードする質の高い研究人材と流動性の確保、研究者の継続的な挑戦を支援する研究資金の改革、そして研究生産性を向上させる研究環境の整備が策定されています。本機構の推進する加速器科学は、現在、過去において、サイエンスにおける大きな発見や関連する技術の応用により社会へ大きく貢献してきました。将来にわたってもこの流れを継続していくためには、専門的な人材の育成と、知識や技術を幅広く国内外の研究に提供していく研究環境の整備を行っていくことが必要と考えています。

大学をはじめ各教育研究機関においても、少子高齢化による人材不足、財政状況や社会の要請の影響を受けるなか、それぞれの機関の特性を生かした研究力向上への取り組みが図られていることと存じます。

技術職員にあっては、教育と研究活動における技術分野の課題解決のパートナーとして、大学、研究機関において、専門的な研究支援者として活躍してきました。後継者不足やそれによって引き起こされる技術ノウハウの喪失を防ぐためにも、専門技術をもつ人材の組織的な育成や、スキルアップのさらなる促進、活躍の場の拡大などが必要と考えます。

本シンポジウムは、技術職員に関わるこれらの課題に対する各機関の取組状況や成果、新たな課題などを中心に、情報交換と意見交換を行い、今後の業務の参考に資することを目的に開催するものです。つきましては、貴学における周知と併せて、関係職員に参加についてご配慮くださるようお願いいたします。

なお、詳細は別紙にてご案内します。